

9. 環境への関心

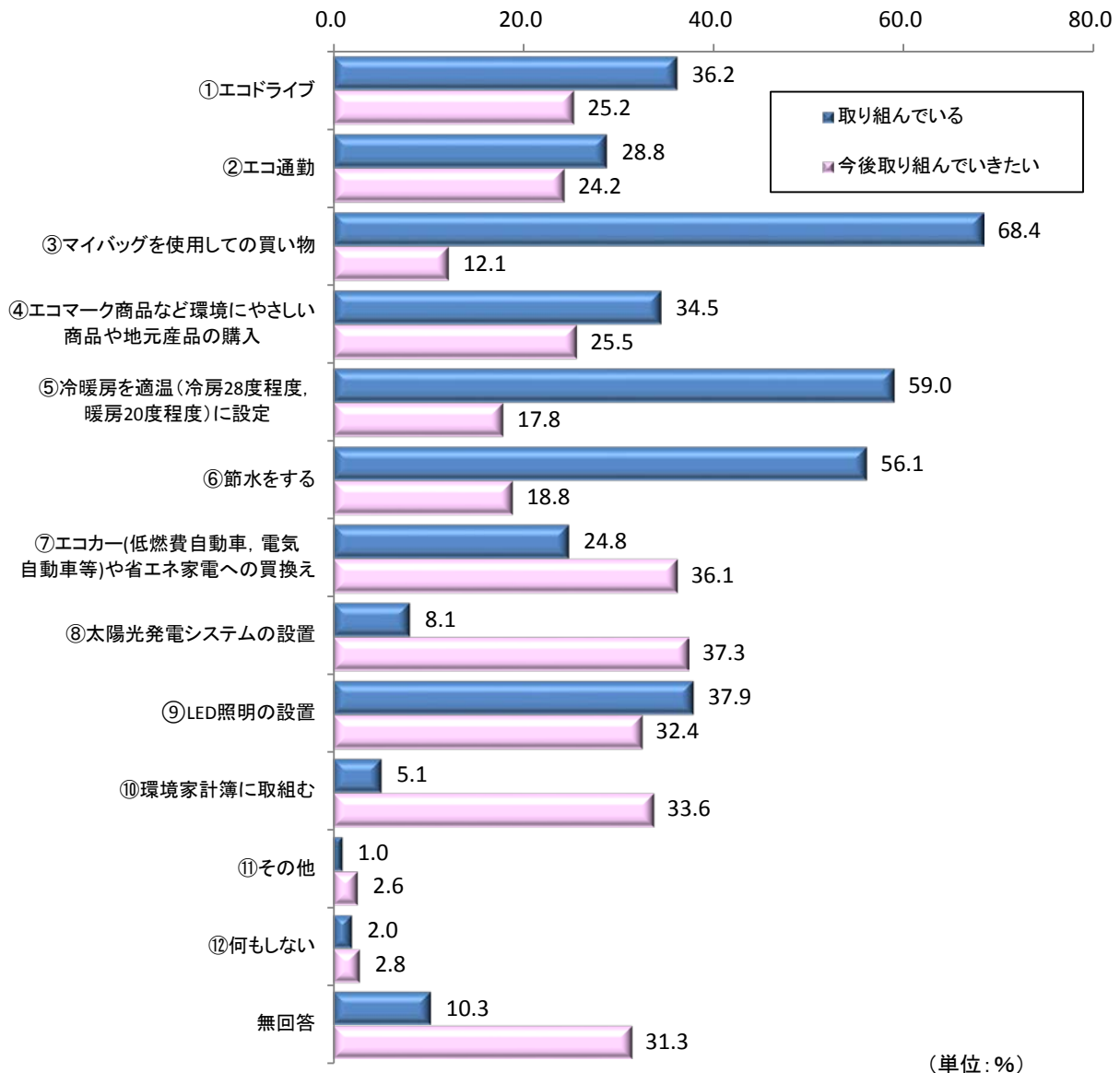
(1) 省エネルギー対策として取組んでいること、今後取組んでいきたいこと

問 28 あなたが、地球温暖化防止のための省エネルギー対策として取組んでいること、今後取組んでいきたいことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(M. A.)

マイバッグ・冷暖房の適温化・節水が上位

取組んでいることは、「マイバッグを使用しての買い物」と回答した割合が 68.4%と最も高く、次いで「冷暖房を適温(冷房 28 度程度, 暖房 20 度程度)に設定」が 59.0%, 「節水をする」が 56.1%となっている。

今後取組んでいきたい省エネルギー対策は、「太陽光発電システムの設置」と回答した割合が 37.3%と最も高く、次いで「エコカーや省エネ家電への買換え」が 36.1%, 「環境家計簿に取り組む」が 33.6%となっている。



＜属性による比較＞

【生活圏別】

取組んでいる省エネルギー対策について、「エコ通勤」は広島生活圏が 33.8%と、他の2生活圏より 10 ポイント高くなっている。「マイバッグを使用しての買い物」は、広島生活圏と備北生活圏が備後生活圏と比べて 10 ポイント以上高くなっている。「冷暖房を適温に設定」「節水をする」と回答した割合は、広島生活圏が他の2生活圏と比べて高くなっている。「LED 照明の設置」と回答した割合は、広島生活圏と備北生活圏が備後生活圏と比べて高くなっている。

今後取組んでいきたい省エネルギー対策としては、「エコ通勤」と回答した割合は、備後生活圏と備北生活圏が高く、「マイバッグを使用しての買い物」は備後生活圏が他の生活圏と比べて高くなっている。「太陽光発電システムの設置」は広島生活圏と備後生活圏が備北生活圏と比べて高くなっている。

【性別】

取組んでいる省エネルギー対策について、「エコドライブ」と回答した割合は、男性が 41.4%と女性の 32.2%と比べて 9.2 ポイント高くなっている。一方で、その他の項目は女性の方が高くなっている。

今後取組んでいきたい省エネルギー対策は、男性が「マイバッグを使用しての買い物」「環境にやさしい商品や地元商品の購入」「太陽光発電システムの設置」と回答した割合が女性と比べて高い。

【年代別】

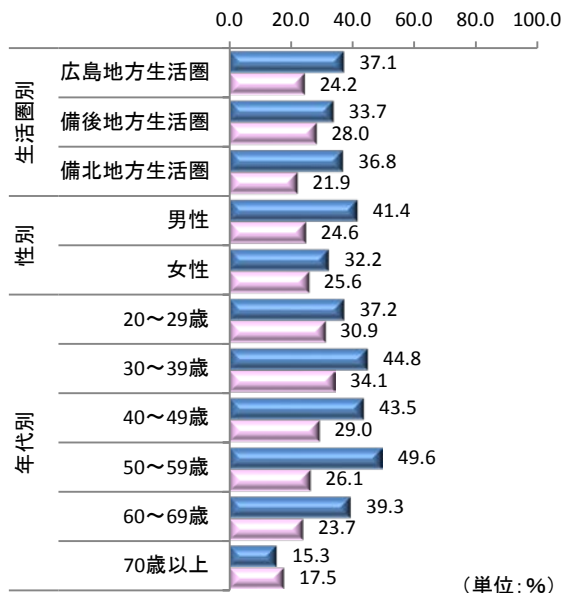
取組んでいる省エネルギー対策について、「エコ通勤」は 20 歳代での回答率が 53.4%と他の年代より高い。30 歳代では「マイバッグ」、50 歳代では「エコドライブ」、60 歳代では「環境にやさしい商品や地元商品の購入」がそれぞれ他の年代より高い。

今後取組んでいきたい省エネルギー対策は、「環境にやさしい商品や地元商品の購入」と回答した割合は、20 歳代が 40.5%と他の年代と比べて高い。「エコ通勤」「冷暖房を適温に設定」「節水」は 30 歳代の回答率が高い。

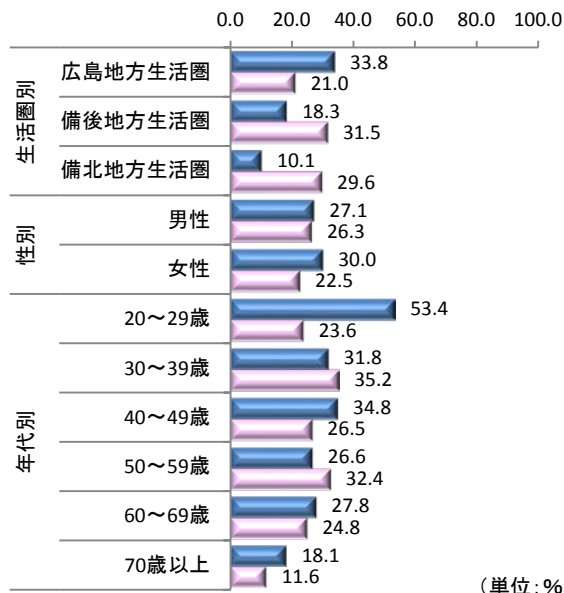
取組んでいる, 今後取組んでいきたい省エネルギー対策(生活圏, 性, 年代別)

グラフ上段: 取組んでいる 下段: 今後取組んでいきたい

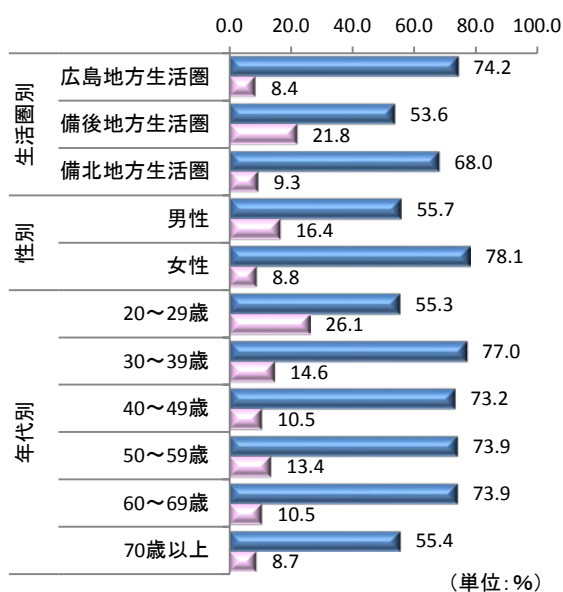
①エコドライブ



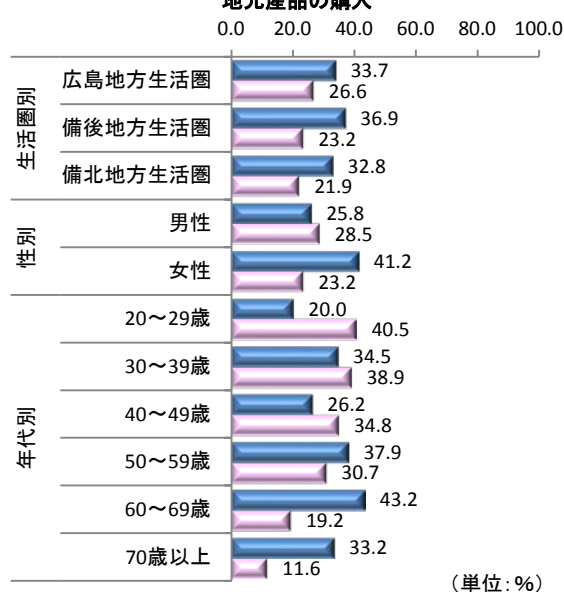
②エコ通勤



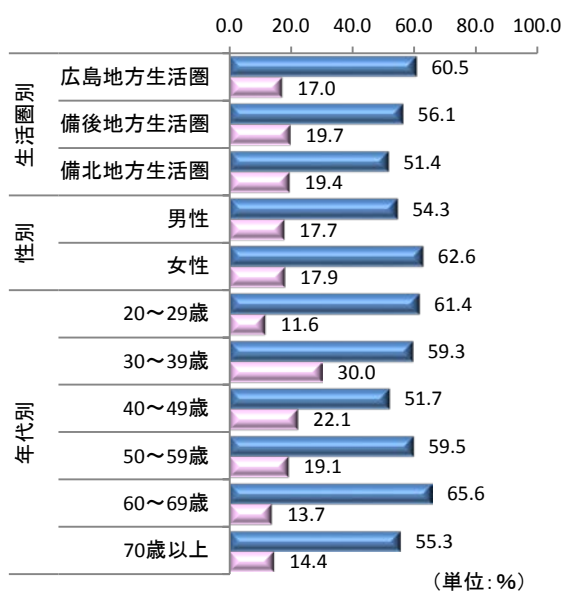
③マイバッグを使用しているの買い物



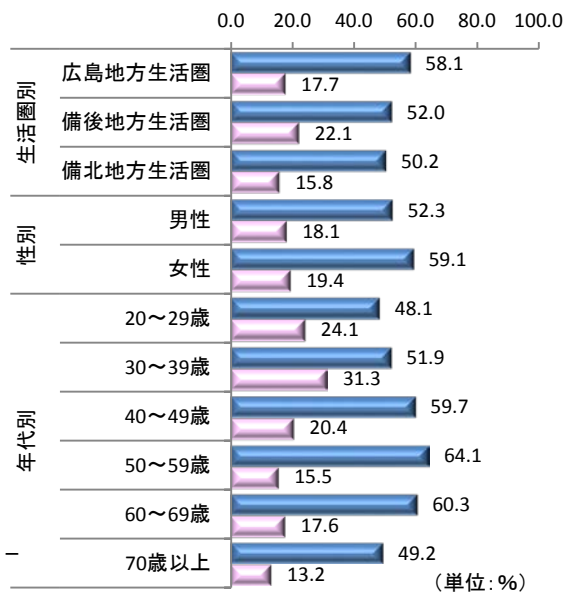
④エコマーク商品など環境にやさしい商品や地元産品の購入



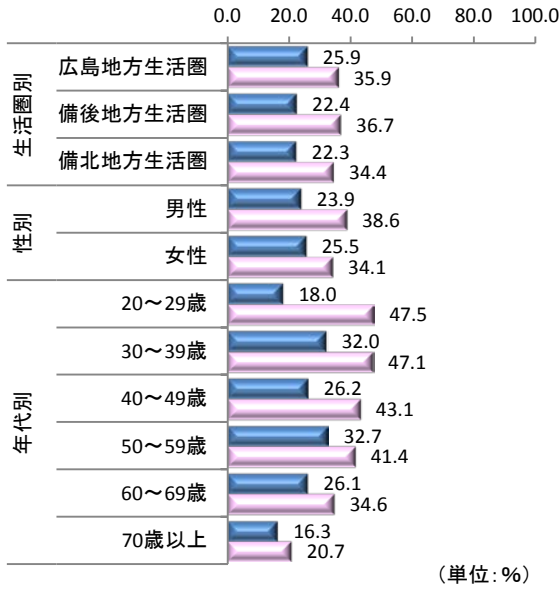
⑤冷暖房を適温に設定



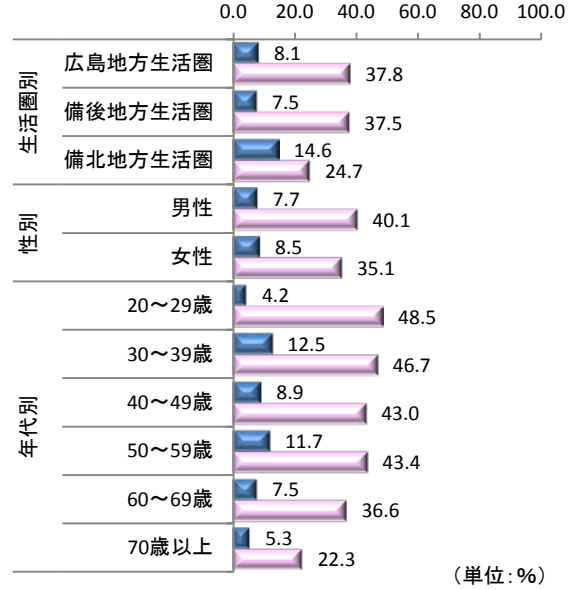
⑥節水をする



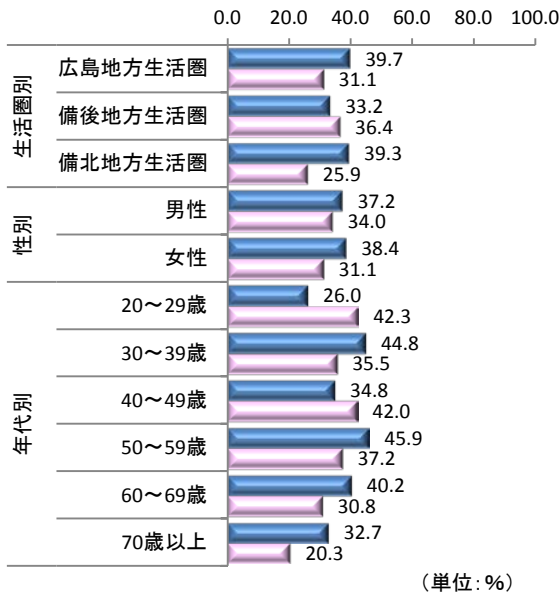
⑦エコカーや省エネ家電への買換え



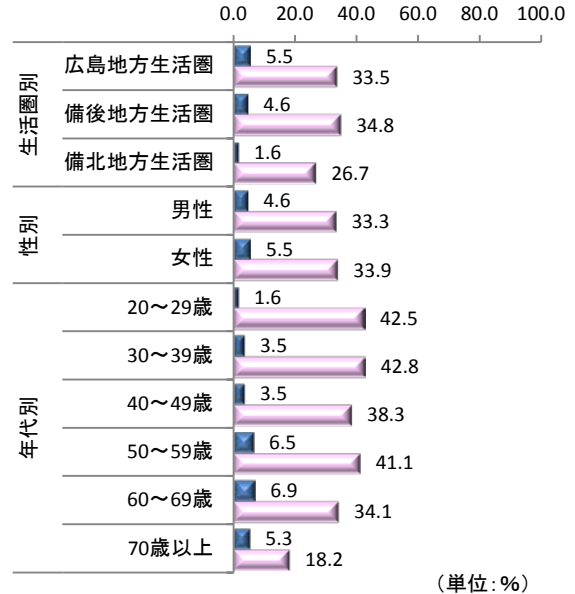
⑧太陽光発電システムの設置



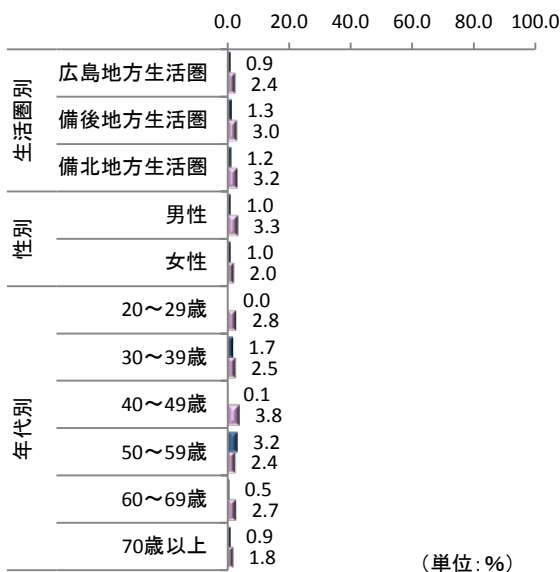
⑨LED照明の設置



⑩環境家計簿に取り組む



⑪その他



⑫何もしない

